

学校だより



たかひば

校訓 自主 協同

かほく市立高松小学校
令和8年5月1日



相手を思いやる「あいさつ」が文化に・・・

校長 杉谷 恵子

入学式・始業式には満開だった校庭の桜は葉桜となり、新緑が目に見え鮮やかな季節になりました。先週の授業参観・学年懇談会には、多くの保護者の皆様にご来校いただきありがとうございました。お子様の学校での様子はいかがでしたでしょうか。学年懇談会では、限られた時間ではありましたが、学年経営方針や担任の思い等を伝えさせていただき、保護者の皆様と情報共有することもできました。今後も、保護者・地域の皆様にご理解とご協力をいただきながら、教職員一同、子供たちの笑顔と成長のために精一杯取り組んでまいります。

さて、令和8年度がスタートし1か月が過ぎました。子供たちは、新しい学級や友達、担任にも少しずつ慣れ、授業や様々な活動に意欲的に取り組んでいます。昨日の1～5年生の遠足で

もそれぞれ長い距離を元気に歩き切ることができました。高松っ子たちには毎日感心させられることが多いのですが、特に毎日元気をもらっているのは「あいさつ」です。「今日もみんな元気に登校できているかな。」と児童玄関前に立っていると、次から次と「おはようございます!」としっかりあいさつをしてくれる高松っ子たち。「自分から」「明るい声で」「遠くから」「名前付き・笑顔付きで」「会釈しながら」等、さわやかなあいさつができる子が多く、本当に素敵です!相手意識が高く、あいさつされると思わず「ありがとう!!」と言ってしまいくらいです。あいさつ運動では、自分たちで立ち位置や声かけを考え、後から登校してくる友達にあいさつで元気を注入してくれます。高松っ子達のあいさつはとても感じがよく、こちらもちょうど爽やかな気持ちになります。「あいさつ」・・・漢字で書くと「挨拶」。『挨拶』は「心を開く」、『拶』は「相手に迫る」・・・つまり、「挨拶」には「心を開いて、相手に近づくこと」という意味が込められており、「相手に対する思いやりを込めたメッセージ」になっているのですね。人と人、心と心をつなぐ「あいさつ」。今、素敵な「あいさつ」ができる高松っ子たちの姿の向こうに、これまでの卒業生やご家族、地域の皆様、歴代の先生方等等、長年一緒に培われてきた姿が浮かびます。子供たちも自慢の、この素敵な「あいさつ」の文化を大事に引き継いでいきたいと思っています。

～ みんなが笑顔になれる学校 ～

みんなが きょうも えがおで 過ごし、

自分らしく かんばれる 学校

自分も友達も大事に おもいやいあふれる あたたかな学校

子供たちや先生と共有しています。
みんなでこのような学校をめざしていきます。



1年生と6年生の
あいさつ運動



1年生学校探検

このように、元気に見える子供たちも、新年度の緊張の中で過ごしてきたことで、心身ともに疲れも出てくる頃だと思います。ゴールデンウィークは、楽しく有意義な時間を過ごしていただくと同時に、お子様の心身の疲れを回復させる休みであってほしいとも思っています。5月も、高松小学校の子供たちが元気に笑顔で学校に通い、笑顔でうちに帰ることができるようにと心から願っています。

次ページに連絡がありますのでご確認ください

コドモンでの連絡について

新1年生保護者のみなさま、コドモンにご登録いただきありがとうございます。現在、欠席連絡をコドモンにより行っておりますが、基本的にコドモンによる欠席連絡等は朝8時10分までとさせていただきます。それ以降の連絡や急な早退となる場合は、できるだけ電話での連絡をお願いいたします。

なお、コドモンでの欠席連絡の際には、下記のようにご協力をお願いします。

- ① 病気理由の画面で、お子さんの症状に一番近いものを選択
- ② 病気理由の画面で、当てはまる症状がない場合は、必ず備考欄に症状についてコメントを入力
- ③ 「忌引き」により欠席となる場合には、「都合欠」を選択し、備考欄にお亡くなりになられた方とお子様との続柄を入力

学校全体の欠席等の状況をより迅速に正確に把握するために、ご協力をお願いいたします。

高松小職員が地域を巡回

5月15日（金）に、児童の自宅のある場所や「子ども110番の家」の確認や周辺の危険箇所の状況確認のため、地域訪問をさせていただきます。そのため、月曜は6限カットとなります。また、学校に確認してもらいたい場所がありましたら、

連絡帳等や電話（281-0068 担当は教頭）で、事前にお伝えください。



筆箱・筆記用具等について

～ 4月学年懇談会より ～

筆箱等の筆記用具についての確認がありました。学年だよりでもお知らせしましたように、筆箱の中身は鉛筆5本、赤青鉛筆、白い消しゴム、ものさし（折りたたみ式ではないもの）、名前ペンを基本とします。（学年により若干違いはあります。）下じきは無地のものを使います。筆箱につきましては、学校では箱形のものをおすすめしています。物を大切に使う観点から、特に買い替える必要はありませんが、お子様が学習に集中できるよう、ご家庭でのご協力をお願いいたします。



『ほっとるーむ』（校内教育支援センター）で「ほっと一息」

3階の図書館の隣に、「ほっとるーむ」という教室があります。かほく市としての教育施策として一昨年度開設しました。

学校では多様な子供たちがともに毎日学校生活を送っています。その日々の生活の中で、特別な配慮や時間・場所を必要とする子達もいます。そんな時、名前の通り学校内で「ほっとできる」「ホットな気持ちでいられる」教室になってほしいと考え、運用を進めてきました。

基本的に常時職員が待機しておりますので、必要に応じてお気軽にご相談ください。

